

◎基本情報

<b>事務事業名</b>		行政評価推進事業(市民等による事業評価事業)		<b>担当部署</b>	企画総務部 戦略企画課	
<b>総合計画体系</b>				<b>根拠法令計画など</b>	鳴門市自治基本条例 第25条 鳴門市附属機関設置条例 鳴門市行政評価外部評価委員会運営要綱	
<b>基本政策(大項目)</b>	4	おおきく躍動みんなで創るまちづくり			<b>事業期間</b>	<b>開始</b>
<b>政策(中項目)</b>	1	全員参加で創るまち なんと		<b>終期</b>		
<b>(小項目)</b>		情報の共有化				
<b>施策</b>	4	情報の共有化の推進				
<b>基本事業</b>	2	公正の確保と透明性の向上				

◎事業概要(PLAN)

<b>事業対象</b>	誰(何)を対象にしているか	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理 市職員 事務事業							
<b>事業目標</b>	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	評価した結果を事務事業の改善に反映させるため、職員に対して行政評価制度をより一層浸透させる。また、評価結果(公表)により、市民の方と事務事業に情報共有ができ、効率的かつ効果的な行政運営を実現する。							
<b>事業計画</b>	29年度に何を計画していたか	内部評価を継続実施するとともに、市民等による事業評価事業を実施する。							
<b>成果目標</b>	事業目標の達成度合	<b>指標名</b>		28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	<b>単位</b>
		行政評価実施事務事業数		150	151	151	151	151	件

◎実施結果(DO)

<b>事業実施内容</b>	29年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	総合計画実施計画全事業を対象に行政評価を行った。また、外国人による事業評価事業を行った。					
<b>事業実施手法</b>		<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他					
<b>指標名</b>		28年度実績	29年度実績	30年度目標	31年度目標	32年度目標	<b>単位</b>
<b>活動指標</b>	1						
	2						
<b>成果指標</b>	行政評価実施事務事業数	150	151	—	—	—	件
	<b>目標達成率(実績/目標)</b>		100.0	—	—	—	%
<b>今年度の進捗状況</b>		計画どおり		事業全体の進捗状況		計画どおり	

(千円)

<b>財源内訳</b>	平成29年度	<b>年度</b>	<b>区分</b>	<b>国</b>	<b>県</b>	<b>地方債</b>	<b>その他特定財源</b>	<b>一般財源</b>	<b>事業費計</b>
		当初予算額		0	0	0	0	191	191
		補正予算額		0	0	0	0	0	0
		繰越予算額		0	0	0	0	0	0
		全体予算額		0	0	0	0	191	191
		決算額		0	0	0	0	126	126
		繰越額		0	0	0	0	0	0
	<b>人件費</b>		正規職員(7,234千円/人)	臨時職員(2,492千円/人)	<b>総人件費</b>		<b>総事業費</b>		
		0.3	0.0	2,170		2,296			

【鳴門市行政評価】

【事務事業名：行政評価推進事業(市民等による事業評価事業)】

事業費推移	年度	28年度決算	29年度決算	30年度	31年度	32年度
	事業費	139	126	183	183	183
	うち一般財源	139	126	183	183	183
	人件費	2,140	2,170	2,170	2,170	2,170
	総事業費	2,279	2,296	2,353	2,353	2,353

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値	所見欄
①活動に対する評価	有効性	A:有効性があった	総合計画実施計画に掲載されている事業すべてを対象として事業評価を行った。
	効率性	B:概ね効率的だった	内部評価は例年どおり実施できたが、市民等による事業評価事業については、その手法等に関して検討を要する。
②成果に対する評価	指標名	行政評価実施事務事業数	総合計画実施計画に掲載されている事業すべてを対象として事業評価を行った。
	目標	151 件	
	実績	151 件	
	評価	A:目標を達成できた	
③総合的な評価		<b>A</b>	事務事業の改善に一定の成果をあげている。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	毎年繰り返し実施してきたことにより、事務事業の改善点が少なくなっている。 市民等による事業評価事業については、形骸化しているため、平成31年度には廃止する方向で検討を行う予定。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	<b>3</b>
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	H30年度	従来どおりの内部評価を実施する。 また、「市民による事業評価事業」として鳴門市総合計画審議会委員による評価を実施する。			
	H31年度	内部評価を実施する。			